

# 2050

美濃加茂市

## 新庁舎整備 基本構想 策定委員会

がわらばん vol.1

### 美濃加茂市新庁舎整備基本構想策定委員会とは？

美濃加茂市では、平成 28 年度から 29 年度にかけて新庁舎を整備するための基本構想を策定いたします。

新たに庁舎の機能を整えるということは、市全体のまちづくりに大きな影響を与えます。そこで、専門家や市民の方々と広く協議する委員会を設けました。委員会では、現庁舎の課題整理や新たに求められる庁舎機能の整理、候補地の比較検討だけではなく、「新庁舎をいかしたまちづくり構想」について考えていきます。

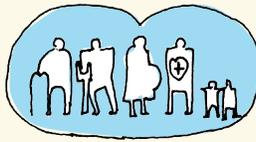
### 第 1 回委員会では委員一人ひとりの思いを発表しました

すべての市民が  
まちと関わりを持てる場に



庁舎はすべての市民が関わる大切なもの。市民と一緒に広く誇れる庁舎のあり方について、単に建物だけではなく、まちとの関わりの中で考えていきたい。

だれもが使いやすい庁舎に



気軽に立ち寄れて  
繋がりがうまれる場に



多世代があつまる  
交流広場がある庁舎に



子どもから高齢者までみんなが交流できる広場や場所があると良いのでは？市役所に図書館などがあるのも良さそうだなあ。

いろんな活動ができる  
市役所であって  
市役所でない場所



他の市をみると、単に手続きをする以外にも人々が集まっているような活動ができる場所もある。

市民全員の意見を  
聞くつもりで



広いスペースをもつ  
しっかりとした  
防災拠点に



市民が安心できるしっかりとした防災拠点が必要。建物の外には有事の際に多くの人が集まれる十分な大きさのスペースを確保すべきでは。

想定外の災害にも  
耐えられるものに



庁舎は想定外の災害にも耐えるものでなければならない。セキュリティ、データバックアップ、災害時の発電設備なども大事。

民間施設とのコラボレーション



将来は商業施設や公園の中に市役所があったらよいのでは。最近の市役所には昔の市役所とは違う形も存在するのでいろいろ検討してみたい。

### 委員の紹介 (敬称略)

海道清信 (名城大学 都市情報学部教授)  
須藤美音 (名古屋工業大学 工学部准教授)  
鈴木 登 (美濃加茂商工会議所 会頭)  
佐合鋭司 (美濃加茂市消防団 団長)  
鹿野久美子 (美濃加茂市教育委員会 教育委員)  
日比野和郎 (美濃加茂市社会福祉協議会 会長)  
山田 智 (めぐみの農業協同組合 地域組織課課長)

渡邊博栄 (美濃加茂青年会議所 前副理事長)  
安藤志郎 (NPO 法人美濃加茂国際交流協会 会長)  
渡邊須美樹 (NPO 法人グリーンネット 代表)  
佐光重広 (公募委員) 渡辺勝則 (公募委員)  
佐茂茂樹 (公募委員) 西田康人 (公募委員)  
長谷川尚子 (公募委員) 舟阪美来 (公募委員)  
山田亜光 (公募委員)

※所属は委員会発足時のもの

委員会会長には名城大学の  
海道教授が選任されました！



世界に誇れる美濃加茂らしい市役所庁舎のあり方を考えていきましょう。

最新情報はこちら

<https://www.city.minokamo.gifu.jp/2050>

第2回は3月29日(水)19時から生涯学習センターにて。現庁舎の課題を整理し、庁舎のあり方を2050年を見据え議論していきます。





# 2050

美濃加茂市

## 新庁舎整備 基本構想 策定委員会

がわらばん vol.3

### 新庁舎基本構想ができるまで(予定)

	2017年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018年	1月	2月	3月	
委員会	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回											市長へ 答申
市民 ワークショップ アンケート 等			今回の委員会	全4回						+おでかけワークショップ							
市民から の 諮問事項			アンケート							社会実験							パブリック コメント ↓ 基本構想発表
			①現庁舎の課題整理 ②新庁舎に求められる基本機能 ③新庁舎整備の事業手法及び候補地等の比較分析 ④新庁舎をいかしたまちづくり構想														

基本構想は、委員会だけではなくワークショップやアンケート等市民のみなさんの意見も取り入れて美濃加茂らしいものとしていきます。  
4月27日に行われた第3回委員会では、「新庁舎に求められる基本機能」と「新庁舎をいかしたまちづくり構想」について話し合いました。

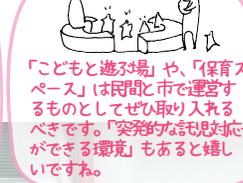
### 新庁舎に求められる基本的な機能や役割について話し合いました

前回のミニワークショップで出た意見を基に、新庁舎に求められる3つの機能(右図)を整理し、各機能についてより深く考えました。特に、市民が主体となって使う「拡張機能」については、必要性和運営主体の2つの観点から、新庁舎に必ず取り入れたい機能と、そうでないものをワークショップ形式でふるい分けしました。

庁舎の3つの機能	<b>①市民サービス機能</b> 市民相談、市民窓口
	<b>②執務機能</b> 市政運営 防災拠点
	<b>③拡張機能</b> 市民とつながる まちとつながる



「銀行(お金の施設)を利用するとしても、「ATM」はぜひ取り入れるべきでしょう。



「子ども遊び場」や、「保育スペース」は民間と市で運営するものとしてぜひ取り入れるべきです。「突発的な意見が出たができる環境」もあると嬉しいですね。



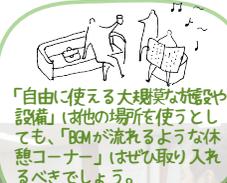
「市内の農業紹介スペース」は民間で運営できるのであれば新庁舎に取り入れるといいですね。



「市民協働の拠点」は民間と市で一緒に運営し、ぜひ取り入れるべきでしょう。



「フリーWi-Fi」は、これからの社会の庁舎には必ず取り入れるべきだと思います。



「自由に使える大規模な施設や設備」(お世の場所)を使うとしても、「BMが流れるような休憩コーナー」はぜひ取り入れるべきでしょう。



さくらチームのワークの様子



そらチームのワークの様子



みどりチームのワークの様子

### 新庁舎をいかしたまちづくり構想を未来予想図(案)として作成しました

今回の委員会では、前回委員より届けられたタネ(=市民のみんなが30年後も幸せを感じる庁舎のキーワード)からイメージされる「庁舎をいかしたまちの未来予想図(案)」をつくりました。今後、委員よりいただいた感想や市民の意見を聞きながら、みんなで共有できる未来予想図として完成させていきます。

災害にとっても強い



みんなにやさしい



市民が一日過ごせる・ほっとできる



自由に使うスペース・ビジネス交流



情報発信基地



将来変化する機能性



楽しい広場・まちの中に人の流れができる



最新情報はこちら

<https://www.city.minokamo.gifu.jp/2050>

第4回は8月18日(金)19時から生涯学習センターにて。新庁舎整備の事業手法や候補地などについて話し合います。

発行日: 2017年5月17日

発行者: 美濃加茂市新庁舎整備基本構想策定委員会、美濃加茂市経営企画部施設経営課

お問合せ: shisetsu@city.minokamo.lg.jp



# 2050

美濃加茂市

## 新庁舎整備 基本構想 策定委員会

がわらばん vol.4

### 新庁舎基本構想ができるまで(予定)

	2017年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018年	1月	2月	3月
委員会	第1回	第2回	第3回	今回の委員会			第4回	第5回			第6回			市長へ 答申		
市民 ワークショップ アンケート 等	全4回												+おでかけワークショップ			
	アンケート															
市長から の 諮問事項	①現庁舎の課題整理 ②新庁舎に求められる基本機能 ③新庁舎整備の事業手法及び候補地等の比較分析 ④新庁舎をいかしたまちづくり構想												パブリック コメント 基本構想発表			

基本構想は、委員会だけではなくワークショップやアンケート等市民のみなさんの意見も取り入れて美濃加茂らしいものとしていきます。

### 新庁舎整備に関するこれまでの取り組みについて、活動報告を行いました!

8月18日に行われた第4回委員会では、これまでの取り組み(川と森の勉強会での意見収集や、市民ワークショップ(公募型・おでかけ)、アンケート(郵送・来庁者)の集計結果など)について活動報告を行いました。



●川と森の勉強会  
遊びに来ていた子どもや親御さんに、「庁舎やまちがこうなったらいいな!」と思うことを聞いてきました!



●市民ワークショップ  
全4回の公募型の市民ワークショップを開催しました!(詳細は市民ワークショップ通信をご覧ください)



●おでかけワークショップ  
外国人、中高生、障がい者、自治会代表者、働く世代の方など、特定の方に対象を絞り、意見を聞いてきました!

### 新庁舎の立地について、「庁舎とまちづくりの可能性」を考えました!

委員会の後半には、新庁舎の複数の候補地について、「庁舎としてのアクセス・広さ・安全性・コスト等」や「庁舎をきっかけとしたまちづくりの可能性」という2つの視点から考え、意見を付箋に書き出しました。候補地は、市民ワークショップで出されたものをベースとし、その他に良いと思う場所も出されました。



委員会の様子



候補地に対する意見を書き出しました



各委員の意見をまとめながら張り出しました

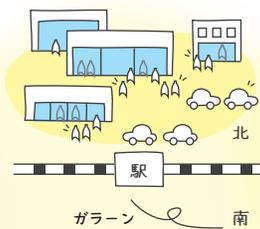


#### 現庁舎周辺

商店街や太田宿、中之島公園との連動が期待できる。

#### 美濃太田駅周辺

様々な人が集まる場所だから、交流の拠点になる可能性がある。商店街の活気を取り戻すことが期待できる。



#### 美濃太田駅北側スーパー周辺

人が来やすい場所が良いが、今以上に北側への集中が進み、南側のまちが衰退してしまう可能性がある。

#### 前平公園周辺 (岐阜県畜産研究所含む)

庁舎整備と公園の見直しを同時に進め、自然やスポーツを融合したまちづくりの可能性はある。



#### その他

昭和村、山之上連絡所や、山手パロ-東側に新たに開発するなど候補として挙げられる。

最新情報はこちら

<https://www.city.minokamo.gifu.jp/2050>

第5回は10月12日(木)19時から生涯学習センターにて。

発行日: 2017年9月6日 発行者: 美濃加茂市新庁舎整備基本構想策定委員会、美濃加茂市経営企画部施設経営課

お問合せ: shisetsu@city.minokamo.lg.jp



# 2050

美濃加茂市

## 新庁舎整備 基本構想 策定委員会

がわらばん vol.5

### 新庁舎基本構想ができるまで(予定)

	2017年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018年	1月	2月	3月
委員会	第1回	第2回	第3回					第4回		第5回		第6回	市長へ 答申			
市民 ワークショップ										全4回						
アンケート										アンケート						
市長から の 諮問事項																基本構想発表

基本構想は、委員会だけではなくワークショップやアンケート等市民のみなさんの意見も取り入れて美濃加茂らしいものとしていきます。

### これまでの活動報告を行いました

10月12日に行われた第5回委員会では、これまでの取り組み(おでかけワークショップのまとめ、職員・市民アンケートの分析、現庁舎の室内環境の調査結果等)について報告しました。



### 新庁舎整備の事業手法を比較しました

新庁舎整備の事業手法について、代表的な手法を説明し、それぞれのメリットやデメリットを整理しました。

#### ■直接建設方式(従来方式)

設計、施工を業務委託や請負契約により発注するもの。

#### ■リース(間借りを含む)方式

民間が資金調達した上で設計、建設を行い、市が施設を長期賃借するもの。

#### ■PFI方式

設計・施工・維持管理の全てを一括して性能発注するもの。PFI法に基づき実施。

### 新庁舎をいかしたまちづくり構想や基本理念のアイデアをみんなで話し合いました!

「まちづくり構想」ジャン!

「○○○○○○○○」



「のりかもっ(ほい)!!」  
「なるほど!!」  
「ここにしかないフレーズ!!」

まちづくり構想のコンセプトは、どこの自治体にもあるようなフレーズではなくて、美濃加茂らしいものがないかな!

例えば...  
「まあるいまち美濃加茂」



例えば、第5次総合計画の、「まあるいまち美濃加茂」を想起させるようなフレーズにははどうだろう。

基本理念

みんなのまちづくりのいろは

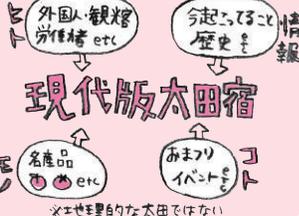
1. すべての人にやさしい庁舎 (A) (AA)
2. 市民が集う開かれた庁舎 (OPEN)
3. まちが元気になる庁舎 (VIVA)
4. 安全で安心な庁舎 (安心)
5. 持続可能な庁舎 (eco)

基本理念と基本方針はこれまでの話し合い・取り組みを踏まえ、このようにまとめてみました。

DNA



まちづくり構想のコンセプトについて、例えば、美濃加茂人のDNAである「迎え入れる心」とその「土壌・風土」をまちづくりに活かして、今の美濃加茂市のコンパクトエリア内で再構築するという意味で、『現代版太田宿』はどうだろう。



良いアイデアだけど、地味な太田に聞こえてしまうね。外の人は美濃加茂といえば太田宿だけど、中の人はそうでもないものね。

もっと若者にもなじみやすいフレーズが良いと思います。

みんな、COME ON!!  
みのかもーん

みんな庁舎に集まれ!という意味で、みんな come on、みんな come on、みんな come on、みんな come on、...みのかもーん。

※まちづくり構想のコンセプト、基本理念及び基本方針は、引き続き第6回委員会で審議する予定です。

最新情報はこちら

<https://www.city.minokamo.gifu.jp/2050>

第6回は12月5日(火)19時から生涯学習センターにて。

発行日: 2017年11月8日

発行者: 美濃加茂市新庁舎整備基本構想策定委員会、美濃加茂市経営企画部施設経営課

お問合せ: shisetsu@city.minokamo.lg.jp



# 2050

美濃加茂市

## 新庁舎整備 基本構想 策定委員会

がわらばん vol.6

### 新庁舎基本構想ができるまで(予定)

	2017年												2018年		
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
委員会	第1回	第2回	第3回				第4回		第5回		第6回	市長へ 答申			
市民 ワークショップ											今回の委員会				
アンケート						全4回					おでかけワークショップ				
市長から の 諮問事項	①現庁舎の課題整理 ②新庁舎に求められる基本機能 ③新庁舎整備の事業手法及び候補地等の比較分析 ④新庁舎をいかしたまちづくり構想											基本構想発表			

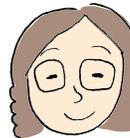
基本構想は、委員会だけではなくワークショップやアンケート等市民のみなさんの意見も取り入れて美濃加茂らしいものとしていきます。

### 第1回～5回の委員会で話し合われた内容をまとめ、みんなで審議しました。

12月5日に行われた第6回委員会では、これまで話し合われた内容をまとめた答申(案)、及び答申書付属参考資料(案)について審議しました。また、最終の委員会ということで、委員一人ひとりの新庁舎整備に対する思いを伝え合いました。



未来はどんどん発展し変化していくので、コンパクトでインテリジェントなものになっていくことを期待しています。



美濃加茂の未来のことを委員のみなさんと考え議論できたことを嬉しく思います。

未来の市役所に求められる機能というのは、人が交流できる場なんだ、ということがわかりました。



若者の意見をしっかり聞いてもらえたことを嬉しく思います。美濃加茂の歴史やまちのことを知れた良い機会でした。



未来の庁舎が、市民みんなが幸せに感じられるようなものになることを期待しています。



いろんな立場の人の意見を聞いてもらえたことを嬉しく思います。

技術の進歩で窓口へ手続きに行く必要がなくなると、よりコミュニケーションを取れる場所が必要になると思います。



市民の意見をしっかり聞いてもらえ、さすが住みよさランキング上位のまちだと思いました。



委員として、未来の庁舎がどのようなべきかを考え、意見できたことを嬉しく思います。



祖父が現庁舎の建設に関わっていたこともあり、わたしも委員として新庁舎整備の基本構想にたずさわれたことを嬉しく思います。

400年前からの美濃加茂の歴史がコンセプト(案)としてあげられたことを嬉しく思います。



新庁舎は30年後、50年後といった先を見越すようなもの、皆が安心して集えるようなものになることを願っています。



答申書の結論だけが一人歩きすることが無いよう、10ヶ月のプロセスがしっかりと込められた計画になると良いです。



はじめは大きいものが必要だと思っていましたが、必要な広さは社会の変化で大きく変わるということがわかりました。

最新情報はこちら

<https://www.city.minokamo.gifu.jp/2050>

